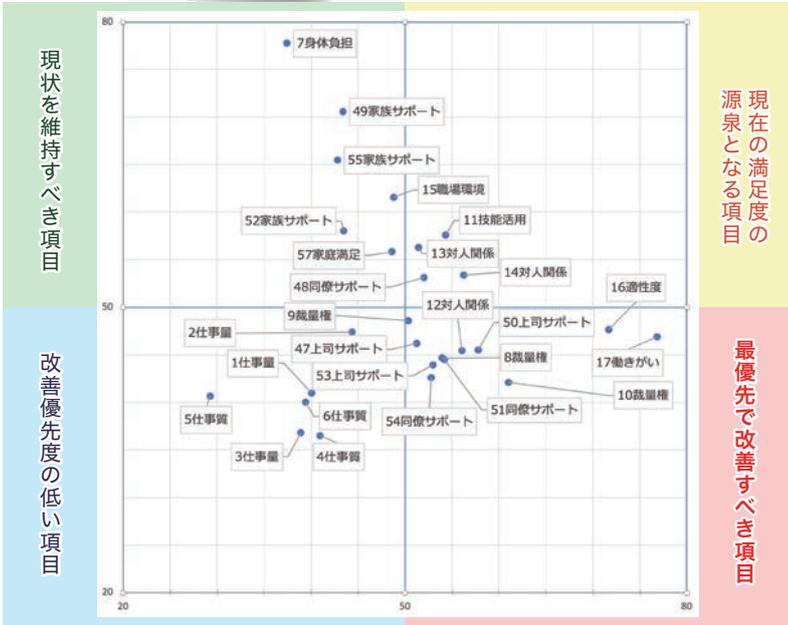


50項目 vs 80項目

満足度分析を

徹底比較!

57項目 満足度分析グラフ



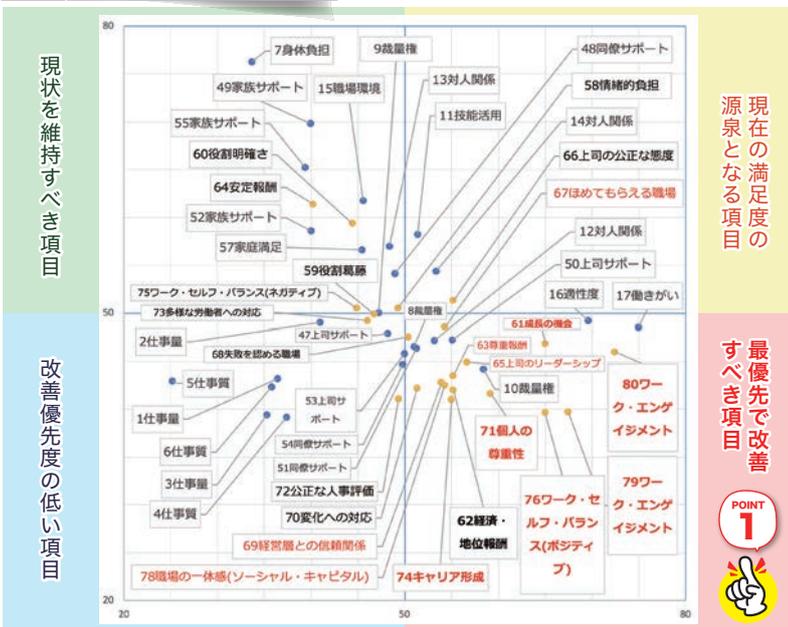
現在の満足度の源泉となる項目

最優先で改善すべき項目

改善優先度トップ 10

項目 NO.	項目名	改善度指数
17	働きがいのある仕事だ	15.4
16	仕事の内容は自分にあっている	12.4
10	職場の仕事の方針に自分の意見を反映できる	12.1
50	あなたが困った時、どのくらい頼りになりますか? (上司)	7.5
12	私の部署内で意見のくい違いがある	6.9
51	あなたが困った時、どのくらい頼りになりますか? (職場の同僚)	6.3
8	自分のペースで仕事ができる	6.0
54	あなたの個人的な問題を相談したら、どのくらいきてくれますか? (職場の同僚)	5.7
53	あなたの個人的な問題を相談したら、どのくらいきてくれますか? (上司)	5.3
47	どのくらい気軽に話ができますか? (上司)	2.8

80項目 満足度分析グラフ



現在の満足度の源泉となる項目

最優先で改善すべき項目

改善優先度トップ 10

項目 NO.	項目名	改善度指数
79	仕事をしていると、活力がみなぎるように感じる	17
76	仕事でエネルギーをもらうことで、自分の生活がさらに充実している	16.1
80	自分の仕事に誇りを感じる	14
17	働きがいのある仕事だ	13.4
71	一人ひとりの価値観を大事にしてくれる職場だ	12
16	仕事の内容は自分にあっている	10.3
61	仕事で自分の長所をのばす機会がある	9.7
10	職場の仕事の方針に自分の意見を反映できる	9
74	意欲を引き出したり、キャリアに役立つ教育が行われている	8.4
62	自分の仕事に見合う給料やボーナスをもらっている	8.2

※ 2018年80問版ストレスチェック受検者1126名より算出

POINT 1 57問版では見えてこなかった課題が浮き彫りに!

80問版では、従来の設問に加えて「組織」という視点でも分析します。新設項目(オレンジの点)の多くが、満足度分析では、「最優先して改善すべき項目」ゾーンにプロットされています。



POINT 2 確実かつ即効性の高い職場環境改善が可能に

グラフで導出された項目を改善の優先度順に並べると、新設項目(グラフ上のオレンジの点)が上位トップ10に多くランクインしていることがわかります。これら項目の改善が職場環境改善に直結します。

